

みずほCustomer Desk Report 2018/07/03 号(As of 2018/07/02)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.88
TKY 9:00AM	110.74	1.1678	129.34	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	111.07	1.1698	129.50	1.3204	0.7398
SYD-NY Low	110.50	1.1591	128.43	1.3208	0.7415
NY 5:00 PM	110.90	1.1639	129.03	1.3095	0.7311
NY DOW	24,307.18	35.77	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	7,567.69	57.38	日本10年債	0.0200	▲1.00bp
S&P	2,726.71	8.34	米国2年債	2.5506	2.02bp
日経平均	21,811.93	▲492.58	米国5年債	2.7557	1.70bp
TOPIX	1,695.29	▲35.60	米国10年債	2.8702	1.10bp
シカゴ日経先物	21,885.00	▲380.00	独10年債	0.3020	0.25bp
ロンドンFT	7,547.85	▲89.08	英10年債	1.2535	▲2.30bp
DAX	12,238.17	▲67.83	豪10年債	2.5995	▲3.75bp
ハンセン指数	#N/A	#N/A	USDJPY 1M Vol	7.20	0.29%
上海総合	2,775.56	▲71.86	USDJPY 3M Vol	7.55	0.05%
NY金	1,241.70	▲12.80	USDJPY 6M Vol	7.70	▲0.18%
WTI	73.94	▲0.21	USDJPY 1M 25RR	-1.05	Yen Call Over
CRB指数	197.50	▲2.89	EURJPY 3M Vol	8.88	0.23%
ドルインデックス	95.04	0.40	EURJPY 6M Vol	9.08	0.05%

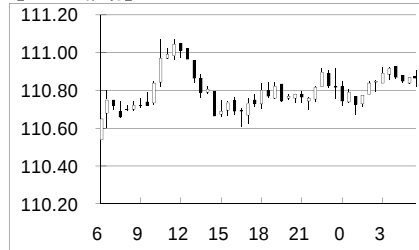
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月2日	08:50	日 短観 大企業製造業/予測	2Q 21/21	22/20
	08:50	日 短観 大企業非製造業/予測	2Q 24/21	23/22
	10:45	中 Caixin製造業PMI	6月 51.0	51.1
	22:45	米 マークイット製造業PMI(確報値)	6月 55.4	54.6
	23:00	米 ISM製造業景況指数	6月 60.2	58.5

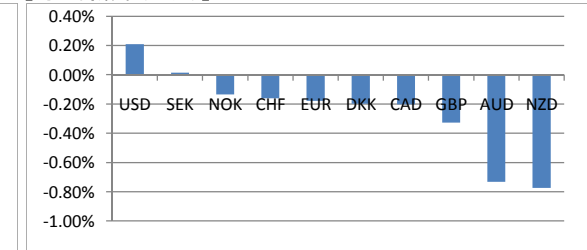
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月3日	13:30	豪 RBAキャッシュレート	-	1.50%
	23:00	米 耐久財受注(前月比/除輸送用機器)	5月 -0.5%/-	-0.6%/-0.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00—111.50	1.1600—1.1700	128.50—129.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外時間のドル円は110円台後半で狭いレンジでの推移。アジア株安を受けたりリスクオフムードで海外時間入りするも、堅調な米経済指標を受けた米株・米金利上昇の動きにサポートされ、ドル円はもみ合いながらもじり高の展開となった。本日も引続き対米通商問題が市場のテーマとなろうが、明日4日が米独立記念日の祝日のため一部市場では時短取引となっており、海外時間にかけて方向感の出づらくなるか。中国株・人民元の動きを見ながら引続き狭いレンジでの推移を予想する。

東京	朝方発表された日銀短観への反応は限定的で、東京時間のドル円は110.74レベルでスタート。仲値通過後に111.07まで上昇するも、同水準では売り意欲が強く伸び悩む展開に。午後に入り、日経平均株価が下落に転じると、ドル円も連れ安となり110.70付近まで下落した。その後は同水準で揉み合いとなり、結局110.74レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.74レベルでオープン。特段の材料も見当たらず、様子見ムード漂う中、欧州株の堅調推移を横目に110.84円まで小幅上昇を示し、110.75レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1644レベルでオープン。貿易戦争の悪影響を懸念する向きから、独6月製造業PMI改定値が55.9と、18か月ぶり低水準に後退。さらに、ユーロ圏6月製造業PMI改定値も54.9と1年半ぶりの水準に低下したことより1.1626まで売られ、1.1630レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3170レベルでオープン。英6月製造業PMIが54.4に小幅上昇するも、前月分は下方修正(54.4→54.3)されたことから、上値は限定的。一服後は、EU離脱を巡る6日の閣議を控え、ポンド調整的なポンド売りが強まり、1.3136まで下落。1.3138レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.75レベルでNYオープン。朝方はドル買いが先行し、110.92まで上昇。10時に発表された米6月ISM製造業景況指数は予想を上回ったものの、ドル円の反応は限定的に。寧ろ、貿易摩擦懸念から円買いが再び強まる展開に、ドル円は110.67まで反落した。午後は、軟調に推移していた株式市場が下げ渋ると、ドル円は110.92まで戻すが、終盤に掛けユーロドルが買い戻される展開に上値は抑えられ、110.90レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1630でNYオープン。朝方はドル買いが強まったことから1.1597まで下落。その後1.1625まで戻す局面もあったものの、株式市場が軟調に推移する中、ユーロ円の下落に連れられて1.1591まで下落する。NY午後は狭いレンジでの推移が暫く続くが、「独GDUとCSUが移民問題で合意に達する」とのヘッドラインを受け、政局不安が後退し、一時1.1649まで戻し、1.1639レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:岡本・田家